

令和4年9月 足立区長定例記者会見

－ 第3回 足立区議会定例会前 －



2022 9 9



Go For 90th → 100th

1

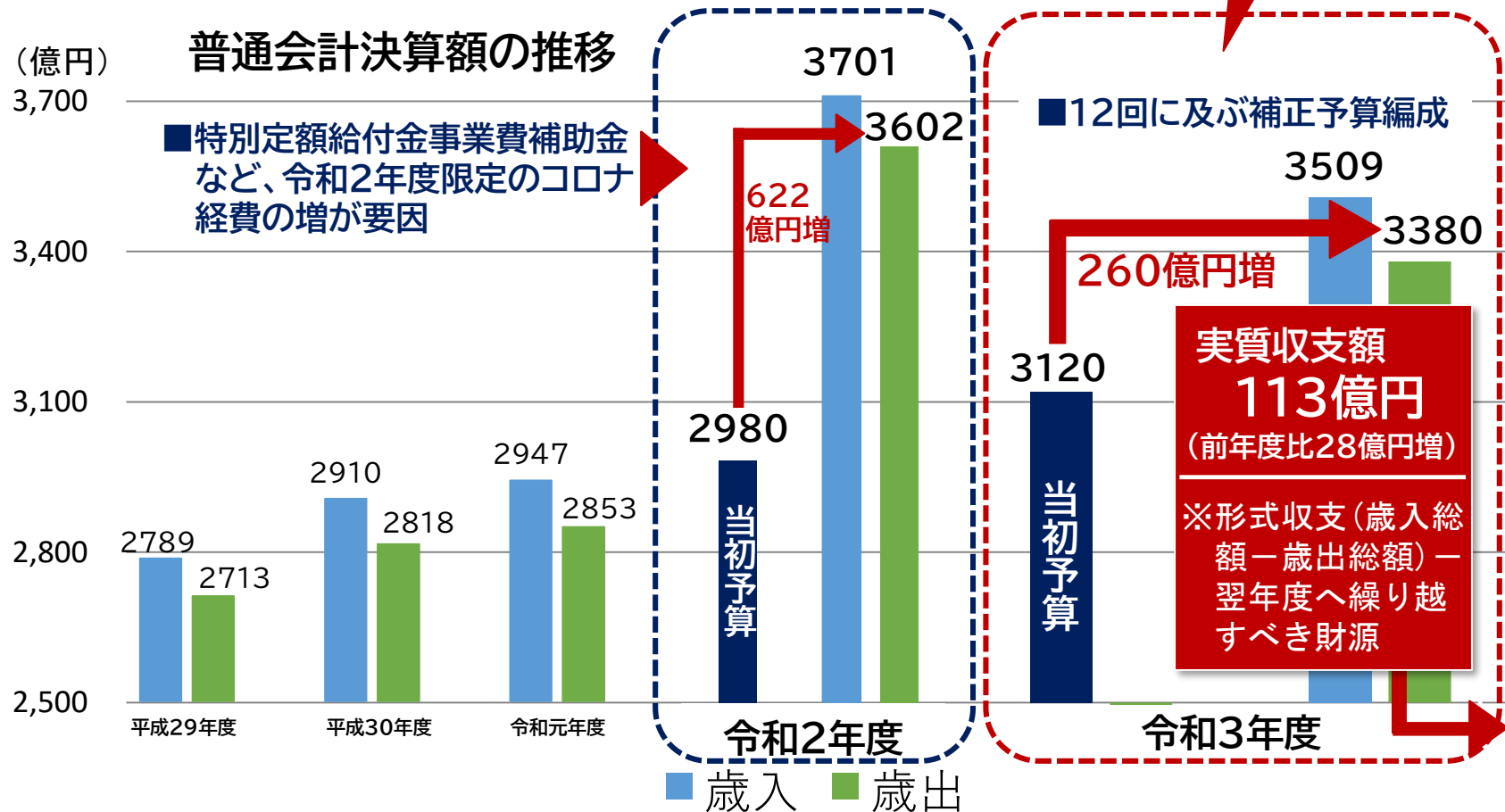
令和3年度 普通会計決算について

令和3年度決算は、令和2年度に次ぐ規模に

【歳入】3,509億円（前年度比191億円▲）

【歳出】3,380億円（前年度比222億円▲）

新型コロナウイルス感染症から
区民や区内経済を守るための必要な施策を展開



歳入のポイント

- 特別区税は過去最高額を更新
- 財政調整交付金が2年ぶりの増

歳出のポイント

- 子育て世帯や非課税世帯への臨時特別給付金など、扶助費の増
- 学校改築の増等に伴う、投資的経費の増

令和3年度に実施した国の給付金等の
余剰金を含む(令和4年度清算)

- ・国の臨時特別給付金 約16億円
- ・生活困窮者自立支援金 約10億円

「経常収支比率」は2年ぶりに適正水準（70～80%）へ

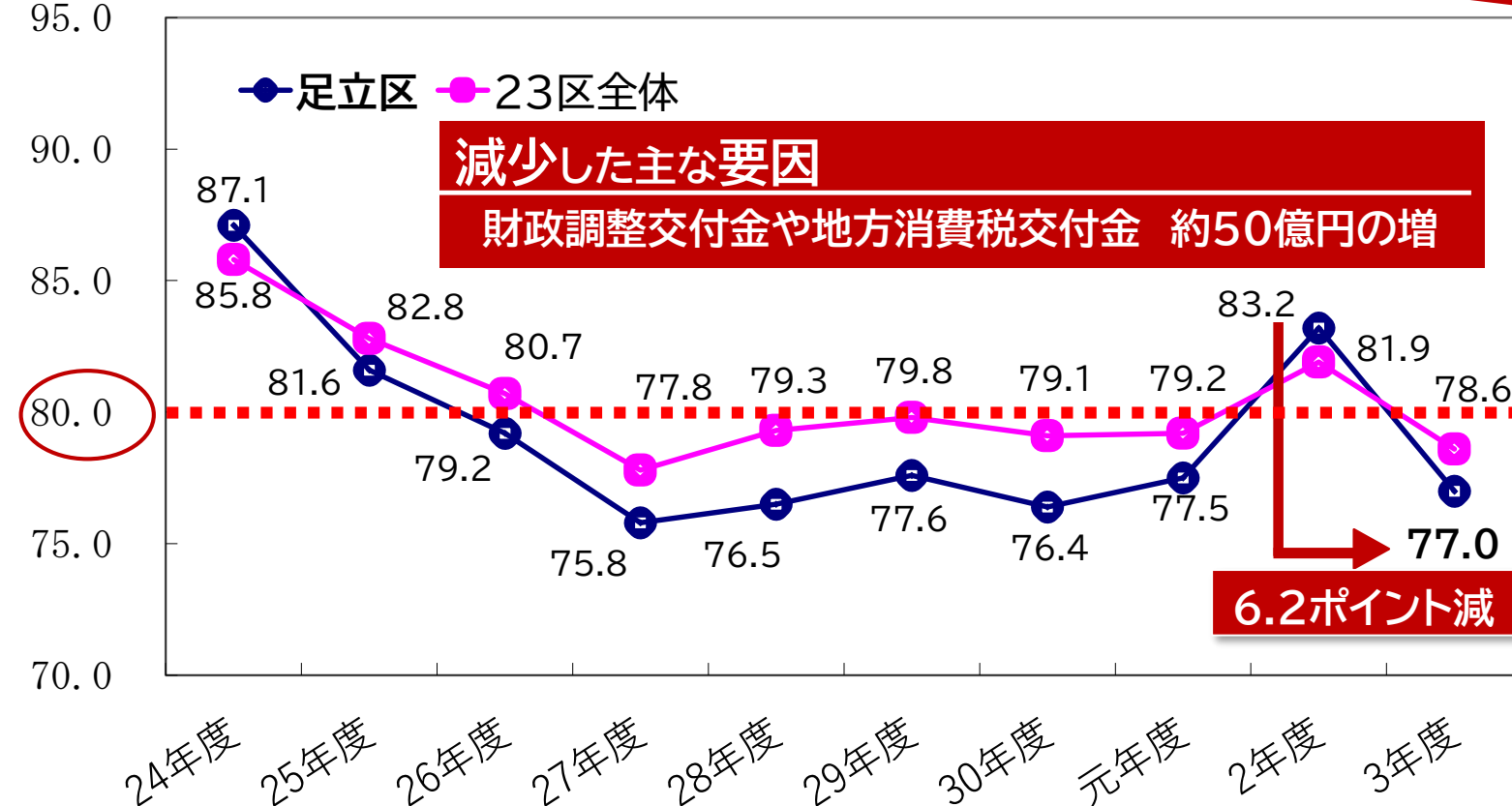
令和3年度は **77.0%**（令和2年度：83.2%）

想定より良好。しかし楽観視できない状況がある

- ・ ロシアのウクライナ侵略による原油価格・物価高騰の影響
- ・ 令和8年度以降に学校など公共施設の更新が集中

（単位：％）

経常収支比率の推移



将来に備えた対応も

令和3年度中の基金の取崩しと積立

290億円
の取崩し

積極的な活用

- ・ 学校改築・改修(88億円)
- ・ 大学病院整備(40億円)
- ・ 公共施設の改修工事(40億円)
- ・ 竹ノ塚駅付近高架化事業(15億円)

288億円
の積立て

今後の財源不足に備え

- ・ 学校改築(130億円)
- ・ 公共施設の更新(83億円)

令和3年度末の基金現在高1804億円
（前年度比マイナス2億円、同規模維持）



Go For 90th → 100th

2

東京都が10年ぶりに見直した被害想定を受け

首都直下地震等の対策を強化

第5号補正予算①

足立区の新たな被害想定

-東京都による試算データから-

前回の記者会見で説明

被災種別	平成24年公表 (東京湾北部地震)	令和4年公表 (都心南部直下地震)	差分	令和4年の順位＝被害・人数が大きいほうから ※()内は平成24年の順位				
全壊棟数	10,082棟	11,952棟	1,870棟	足立 (2)	大田 (1)	江戸川 (4)	江東 (5)	世田谷 (9)
死者	712人	795人	83人	足立 (3)	大田 (1)	世田谷 (5)	江戸川 (6)	江東 (10)
負傷者	9,033人	8,507人	▲526人	足立 (5)	江東 (3)	大田 (1)	世田谷 (8)	江戸川 (7)

全壊棟数、死者数、負傷者数は23区最大 原因別では以下のとおり

※小数点以下の四捨五入により、合計値が合わない場合がある。

建物全壊棟数	
ゆれ	11,848棟
液状化	104棟
合計	11,952棟

倒壊数が増えることにより、死傷者も増える

死者数			
ゆれ建物被害	480人	火災	291人
屋内収容物	18人	ブロック塀等	6人
急傾斜地崩壊	0人	屋外落下物	0人
合計	795人		

負傷者数			
ゆれ建物被害	6,684人	火災	1,225人
屋内収容物	380人	ブロック塀等	218人
急傾斜地崩壊	0人	屋外落下物	1人
合計	8,507人		

耐震工事や家具転倒防止の助成対象見直しへ

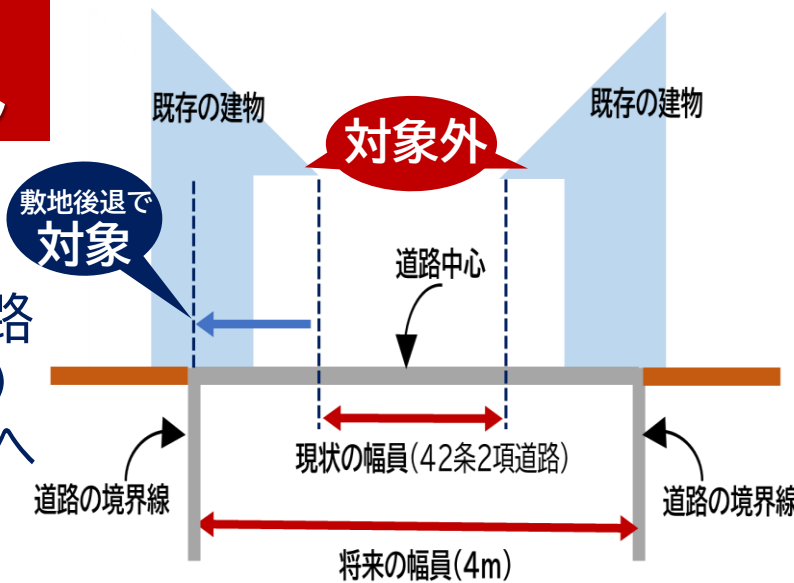
対策強化に助成対象を見直し

第5号補正
予算に計上

1 耐震改修工事 助成の対象見直し

現 状

現状4m未満の道路
(42条2項道路※)
に突出した建築物へ
の助成は対象外



突出部分を除去しなければ助成対象とならない

【対象となる場合の主な条件】

対象経費1/2かつ助成上限80万～150万円(地域等により異なります)

※42条2項道路とは、1950年(昭和25年)の法制定以前から建築物が建ち並んでいる幅員4m未満の道路で、区が指定したものです。
「みなし道路」とも言われ、建替え時には後退をする必要があります。

見直し 突出部分の除去や建替えが困難な
65歳以上のみ世帯を対象へ

2 家具転倒防止器具取付 工事助成等の対象の拡大

2,000千円

現 状

- 60歳以上の方を含む世帯
- 各種障がい者手帳をお持ちの方を含む世帯
- 未就学児を含む世帯
- 非課税世帯

上限は、**5万円/件**
合わせて

・家具転倒防止器具取付工事
・窓ガラス飛散防止フィルム設置

見直し

区内全域の**全世帯を助成対象へ**

※工事を伴うものが対象。つっぱり棒は対象外

※令和6年度までの期間限定

3 防災減災対策 基金に積み増し予定

1,818,854千円

- 条例改正案を提出
- 公共施設以外に、旧耐震基準で建設された民間建築物の耐震改修等助成にも基金活用可



Go For 90th → 100th

3

物価高騰への支援

第5号補正予算②

生活困窮世帯への影響を軽減

【就学援助とは】

学校給食費や学用品費等の支払いにお困りの生活保護者及びそれに準じる方へ、申請に基づき、その費用の一部を援助する制度です。

第5号補正
予算に計上

■ 小学校・中学校の就学援助認定世帯の拡大

37,399千円

認定基準の
算定倍率引き上げ

生活保護基準の1.1倍⇒**1.2倍**

※令和4年10月1日以降の申請受付分から適用
→今回1.2倍で対象となる世帯(既受給者は自動的に適用)

認定者

約12,540人
(80%)

否認定者

約3,160人
(20%)

+880人

約13,420人
(85%)

認定基準が上がる例

約2,280人
(15%)

モデルケース①【3人世帯】

332万円 ⇒ **362万円**

モデルケース②【4人世帯】

399万円 ⇒ **435万円**

※世帯全員の前年所得を合算して審査

上記世帯のうち、中学3年生のいる世帯は以下も対象

■ 高等学校入学準備助成の対象者増

10,600千円

高等学校等へ進学が決定した中学3年生のいる準要保護世帯が対象

1,450人 ⇒ **1,556人 (+106人)**

1人あたり**10万円**支給

私立幼稚園・保育施設等、高齢・障がい施設等への支援

第5号補正
予算に計上

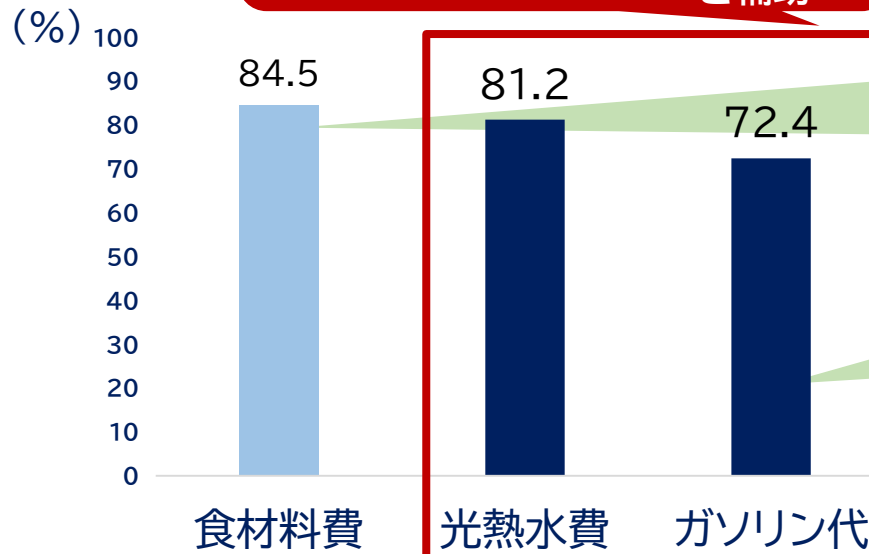
光熱水費・ガソリン代補助、各施設の規模等で段階的に基準額を設定

(配布資料参照)

336,641千円

●私立幼稚園・保育施設等 (対象:346施設 回答:239施設)

既に影響が出ている、
光熱水費・ガソリン代
を補助



物価高騰に関する
「支援が必要なもの」
のアンケートを実施

実績金額ではまだ目立った影響は確認できなかった。今後さらに物価高騰が進み、影響が確認できた場合は補助を検討していきます。

送迎バス所有施設のみ
(対象:53施設 回答:29施設)

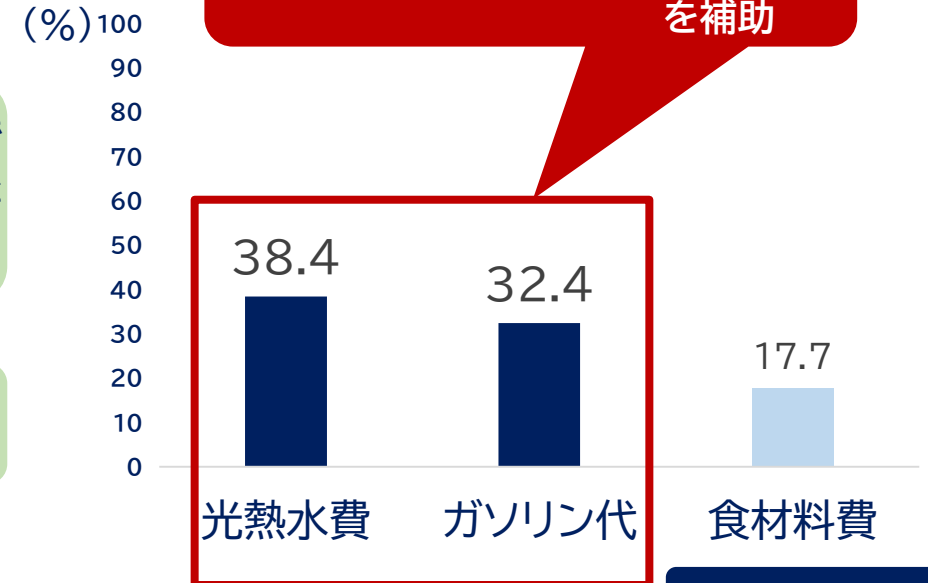
224千円/施設(平均)

令和4年度1年分

光熱水費・ガソリン代の合計 77,585千円

●高齢・障がい施設等 (対象:532法人 回答:343法人)

要望が多い、
光熱水費・ガソリン代
を補助



令和4年度1年分

光熱水費・ガソリン代の合計 259,056千円

487千円/法人(平均)

今後、急激な物価高騰が生じた場合、更なる予算措置も検討します。



Go For 90th → 100th

4

区内経済の活性化策

第5号補正予算③

祝 キャッシュレス還元祭de90周年事業



第5号補正
予算に計上

いよいよスタート！

祝 キャッシュレス還元祭

デジタル・デバйд

解消の一助

初めてキャッシュレス決済を利用される方を応援！

常設サポート窓口を設置

1 区内の
PayPay加盟店で

2 PayPayで
キャッシュレス決済
をすると

- 決済一回の付与上限 **3,000円**相当
- 期間中付与上限 **20,000円**相当
- 区内店舗 約**7,000**コード（二次元コード。店舗により複数台設置）

PayPayポイントが

30 **最大** %

戻って来る！

21,120 千円

全17か所

開設場所

- 区役所1階アトリウム
11/10～12/28（平日のみ、土日祝日除く）
9:00～17:00
※休日開庁日11/27・12/25は9:00～16:00
- 生涯学習センター＆地域学習センター等
11/10～12/9（平日のみ、土日祝日休館日除く）
9:00～17:00

内容

- スマホ決済に不慣れな方を支援し、多くの方に利用してもらう
- スマートフォン操作補助
※希望者には、足立区公式LINE等の登録補助も行います

※大手事業者（資本金5,001万円以上の法人が運営する店舗およびFC店舗）を除く、足立区が指定した店舗が対象

令和4年

11月14日(月)～12月31日(土)

※キャンペーン開始を予定より早めました

第2回㊦レシートde90周年事業

第5号補正
予算に計上

好評につき！

スタンプ押印期間は、令和5年3月22日(水)～5月21日(日)

※申請期間は5月22日(月)まで【消印有効】

1回目は大盛況
当初想定の1万人を超える申請が
あり、補正予算で対応しました。

	1回目実績
実施期間	R4. 4/1～5/31 (2カ月間)
申請件数	28,289件
登録店舗数	1,394店
経済効果	293,789千円

拡大

拡大

拡大

2回目想定

R5. 3/22～5/21
(2カ月間)

50,000件

1,400店以上

530,000千円

利用者5万人を想定

区内店舗1,400店以上(大型店舗除く)



利用者・店舗共に当事業の認知・期待度が上がると想定

キャンペーン内容

- ㊦スタンプが押された900円以上(税込)の2店舗以上のレシート9枚で、区内共通商品券2,000円分をプレゼント
- レシート9枚のうち、「あだちの輝くお店セレクション」選出店のレシートが含まれている場合は、区内共通商品券2,500円分をプレゼント
- 本事業登録店には、協力金として10,000円を支給

節電応援キャンペーンと省エネ等補助件数の拡大

第5号補正
予算に計上

1 都に上乗せ 省エネ製品に買換えをする区民を支援

令和4年度のみ！

16,528千円

「東京ゼロエミポイント(※)付与のご案内」と申請書を提出
区内共通商品券をプレゼント

CO₂も削減！

Point
経済支援も

(※) 省エネ性の高い製品に買換えた都民に対して、東京ゼロエミポイントを付与し、ポイント数に応じた商品券とLED割引券を交付する東京都の事業

■節電応援キャンペーン概要

対象製品	都商品券・割引券		区商品券	合計
	商品券	LED割引券		
エアコン、冷蔵庫、給湯器 (3,400人)	6,000～ 20,000円	1,000円	3,000円	10,000円～ 24,000円
LED照明器具 (100人)	3,000～ 5,000円	なし	1,000円	4,000円～ 6,000円

お得！

2 区独自 省エネ・創エネ関連補助件数の拡大

好評のため増額補正！

12,000千円

	電気自動車等 購入補助金(10万円/件)	省エネリフォーム 補助金(5万円/件)
当初予算	100件 10,000千円	200件 10,000千円
9月までの 実績額	150件 15,000千円	250件 12,500千円
今回 補正額	70件 7,000千円	100件 5,000千円
年間 予算額	220件 22,000千円	350件 17,500千円

関連補助金の
予算範囲で
対応

(区独自) マイナンバーカードの新たな普及策

第5号補正
予算に計上

◆マイナンバーカード普及の経過◆

4月～

マイナンバーカードの普及強化策

- 1 申請キャンペーン(7/1～商業施設で)
- 2 サポート窓口(6/1～学習センター等で)
- 3 出張申請受付(+郵送交付)
(5月下旬～障がい者通所施設など)

5～6月

都から「重点フォロー団体」に指定

区交付率 **43.2%** 国の設定した目標
特別区平均 **49.8%** 値に達しなかった
(R4.6月末時点) (23区は6区指定)

7月

強化策の効果が出る

7月申請数23区内1位

重点
フォロー団体
解除

8～9月

- マイナポイント付与(2万円相当)が終了する10/1以降も申請数を増やす
- 更なる事業展開を検討・準備

10月以降

出張申請キャラバン事業

51,080千円

区内共通商品券を配付

point
経済支援も

10/1以降にマイナンバーカードを申請した方に

区内共通商品券**5,000円分**をプレゼント

※国補助2,000円分に区が3,000円分上乗せして実現

+

身近な場所で出張申請受付

- お住まいの近くに出張して申請受付
- カードは自宅へ郵送(来庁は不要)

実施期間: 令和4年11月～令和5年2月

出張場所: 住区センター・町会自治会・商業施設・企業等

出張申請受付とは?

これまでは区役所などで
交付手続きをしていましたが、
お近くに出張して申請を受付、
郵送で交付するため、
来庁する手間が省けます。



Go For 90th → 100th

5

新型コロナウイルス

オミクロン株対応 ワクチン接種体制

第5号補正予算④

9月中の前倒しに対応、10月に本格実施を開始

オミクロン株(BA.1)対応ワクチン前倒し接種について

9月2日時点の
国が示す主な方針

- 9月半ば過ぎから前倒しで新ワクチンを各自治体に配送
- まずは、重症化のリスクが高い等^(※)の理由で、4回目接種の対象者(手元に接種券がある方)のうち、未接種の方

区内では約8万人

※主に60歳以上の方のほか、基礎疾患がある方、医療従事者、高齢者施設従事者

これら以外の方は、引き続き10月半ばを目途に接種できるよう体制を整備

新ワクチン供給量

配送予定日	ファイザー (約14万回分)	モデルナ (約1万回分)
9月19日の週 ※最も遅くて9月25日	約50,000回分	約5,000回分
9月26日の週 ※最も遅くて10月2日	約51,000回分	約5,000回分
10月3日の週 ※最も遅くて10月9日	約40,000回分	—

供給量及び接種体制に合わせて、**8万人**を対象に
前倒して実施

※新ワクチンが供給され次第、既存ワクチンと切り替え

医療機関

ファイザー

9月**27**日(火)から新ワクチンに切り替え

準備が整い次第、早い所では9月19日以降に先行実施

➡ 医療機関により開始日が異なる

足立区
医師会

ワクチンを打たないリスクを考えると、現時点で接種可能なワクチンを打っていただきたい

区役所庁舎ホール

モデルナ

10月**4**日(火)から開始

予約開始時期は、ワクチンの薬事承認や接種期間の延長が示され次第、区ホームページ等でお知らせ

オミクロン株(BA.1)対応ワクチン接種の本格実施

第5号補正
予算に計上

対象者

初回(1・2回目)接種を完了した方

接種対象年齢(12歳以上)の区民約63万人のうち**約52万人**が2回接種完了

※9月6日現在

前ページの8万人含む

接種体制

9月27日(火)から

医療機関で**個別接種**を実施

391,500人
(対象者の**75%**)

10月4日(火)から

庁舎ホールで**集団接種**を実施

130,500人
(対象者の**25%**)

10月半ば以降、速やかに接種事業を開始できるよう補正予算を計上

- 個別接種(医療機関等)委託経費
- 集団接種事業委託経費
- 接種券の発送経費 など

2,288,519千円

※小児(5～11歳)の3回目接種に必要な経費も含まれる(8,000人分)

本格実施に向けて

10月11日(火)に**約40万人分**の接種券を発送予定

※対象は最終接種日から5か月以上経過する方



Go For 90th → 100th

10月1日から

返礼品を通じて区の魅力をお届け

足立区ふるさと納税返礼品拡大

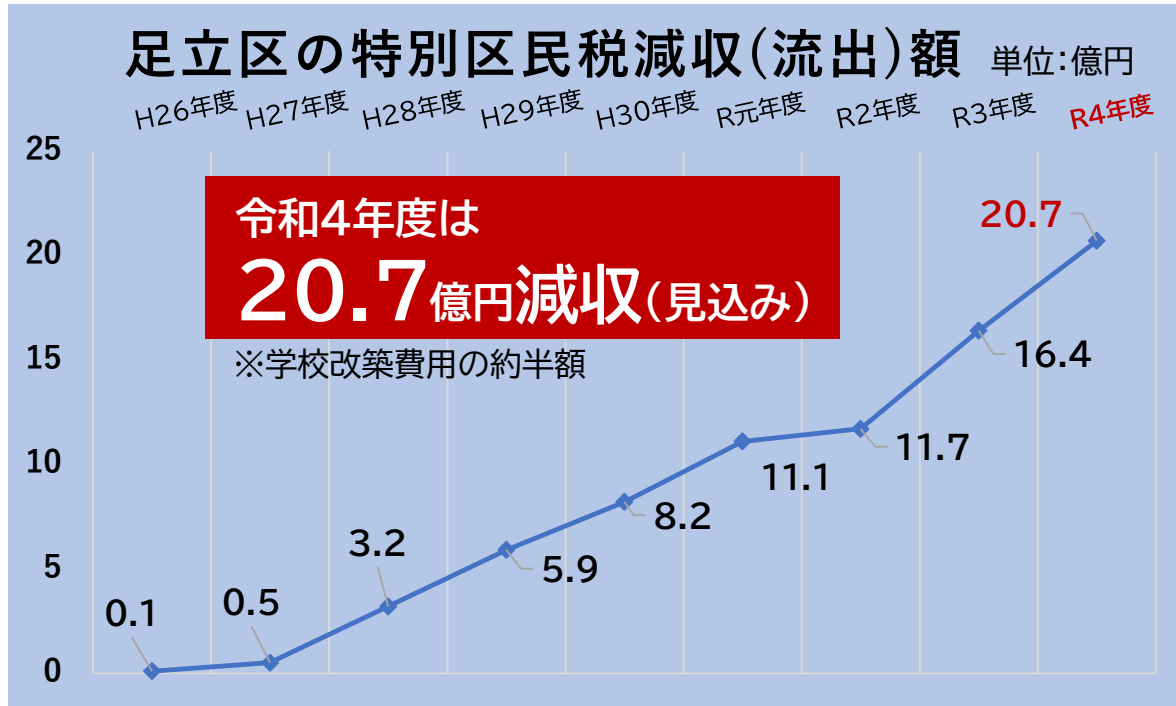
第5号補正予算⑤

12品目から61品目へ

ふるさと納税による区財政の影響と課題

第5号補正
予算に計上

ふるさと納税による足立区の特別区民税の**減収(流出)**
額は年々増加



現状

令和3年度の特別区税収入額
517億円 過去最高
しかし、減収(流出)額は
年々増加

課題

今後さらに流出額が増えると
区民サービスに影響が出るこ
とも考えられる

ふるさと納税制度は地方創生に寄与するために創設された制度
返礼品を通じて区外在住の方に区の魅力を発信できる

目的1

区外に向けて区をプロモーション

目的2

減ってしまった税にかわる財源を確保

令和4年5～6月

ふるさと納税の返礼品として自社の製品やサービスを
アピールしたい事業者を公募 **初**

令和4年7月

「足立区ふるさと納税返礼品選定委員会」で、
外部有識者のアドバイスを踏まえて、
応募があった72品目のうち、49品目を新たに選定

前年度の**12**品目から49品目を追加 ➡ **61**品目

寄附受入額の拡大 × 区の魅力発信

10月1日から、返礼品を61品目に拡大

第5号補正
予算に計上



ランドセル
有名私立校のランドセルの基本型
になったメーカーなどが製作



東京銀器 ぐいのみ

人気
No.1



洋服ブラシ
お手入れクシセット



あだち菜うどん&パスタ

区内伝統工芸品や
区内特産品に関連した商品が中心

これまで
12品目

49品目

10月1日～
61品目 (予定)

足立区の魅力が感じられる体験や食料品、日用品など、
品目、数量ともに拡大

拡大に伴う調達費用 **1,485千円**

体験



銭湯一番風呂
貸切入浴利用券



日本料理店食事券
(優先予約可能な店も)



てまりづくり体験

食品



新感覚おこし



どら焼き他限定詰合せ



冷凍ケーキ缶



金平糖など
8種のお菓子詰合せ
(在庫状況で異なる場合あり)

日用品



パンドラ
(下駄×スニーカー)



本染め手拭い
(東京都伝統工芸品に指定)



S字フック
ステンレスハンガー
(こだわりのMade In Adachi)

※画像はイメージ
※さらに、生物園や都市
農業公園など、区施設の
返礼品も拡大予定

寄附額の区分を7→9区分に拡大 「2万円以上」「15万円以上」を新設

寄附の選択の
幅を拡大

1万円以上	2万円以上	3万円以上	5万円以上	10万円以上	15万円以上	20万円以上	25万円以上	30万円以上
24品目	8品目	8品目	8品目	6品目	2品目	2品目	2品目	1品目



足立区制90周年記念特別展

琳派の花園 あだち

区制80周年事業から続く 文化遺産調査の集大成



見て見て。足立のアート。

琳派の花園あだち

足立区制90周年記念特別展

足立区立郷土博物館

2022 10/9 SUN - 12/11 SUN

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 休館日 毎週月曜日
入館料 一般 200円 (高校生以上) 団体 (20名以上) は半額
※70歳以上の方、障害者手帳持所有者およびその介護者1名は無料
※第2・3土曜日は無料公開日 ※月曜日が祝日にあたる場合はその翌平日休館日
足立区立郷土博物館 〒120-0001 東京都足立区大谷田5-20-1
TEL 03-3620-9393 FAX 03-5697-6562
新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力お願いします。
詳しくはホームページをご覧ください。

ADACHI CITY ADACHI CITY MUSEUM 足立区立郷土博物館

区制90周年を彩る 特別展

集大成

すべては、区制80周年を契機とした文化遺産調査から始まりました。あれから10年。酒井抱一・鈴木其一・村越其栄・向栄親子へと繋がる足立の琳派の流れが明らかになってきました。

琳派

俵屋宗達(たわらや そうたつ)、尾形光琳(おがた こうりん)に端を発する日本美術の流派の一つで、デザイン性の高さ、金箔や銀箔を贅沢に使った豪華絢爛な絵画や工芸品などの作品の数々

近年、海外からも注目が集まっています。

花園への誘い

江戸時代後期から明治時代に花開いた千住・足立の琳派にスポットを当てて、未公開の作品も含めご紹介します。

「琳派の花園 あだち」をどうぞ堪能ください。

「音声ガイド」と「電子展覧会」を初導入
バーチャルミュージアム

大胆な構図

秋の野に放たれたような絵のおもむき



村越其栄 一秋草図屏風一

江戸時代後期 | 千住河原町稲荷神社蔵



月明かりに 浮かぶ夜桜

絵と詩句の作品集

鈴木其一 一月に夜桜図一

「関屋里元追善集」より

天保3年(1832) | 個人蔵(郷土博物館寄託)

紅葉と鹿

「つま恋」の鳴き声をあげる牡鹿



村越其栄

一紅葉鹿図屏風一

江戸時代後期

個人蔵(郷土博物館寄託)

酒井抱一 下絵・原羊遊斎 蒔絵

筑波山に都鳥墨切蒔絵大盃
文化14年(1817) 個人蔵

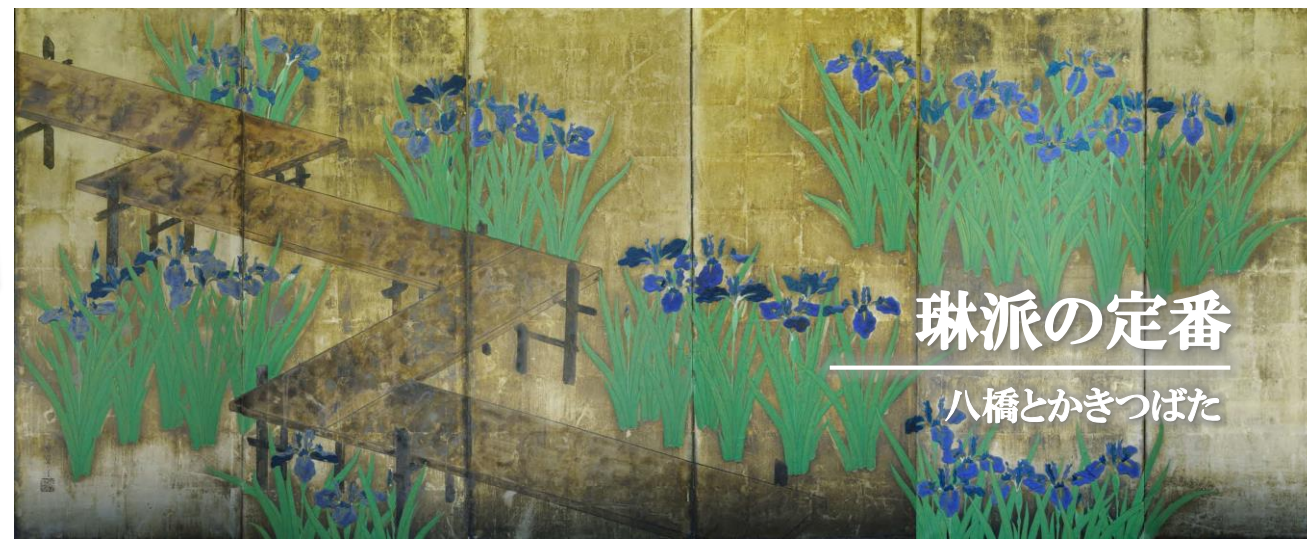


酒合戦

千住で行われた文化イベント

村越向栄 一八橋図屏風一

明治時代 | 個人蔵(郷土博物館寄託)



琳派の定番

八橋とかきつばた



音声ガイドをお聞きください(13秒)



村越其栄 一秋草図屏風一
江戸時代後期 | 千住河原町稻荷神社蔵

あだちから

Go For 90th → 100th